

2019年3月22日

報道関係各位

東京建物株式会社

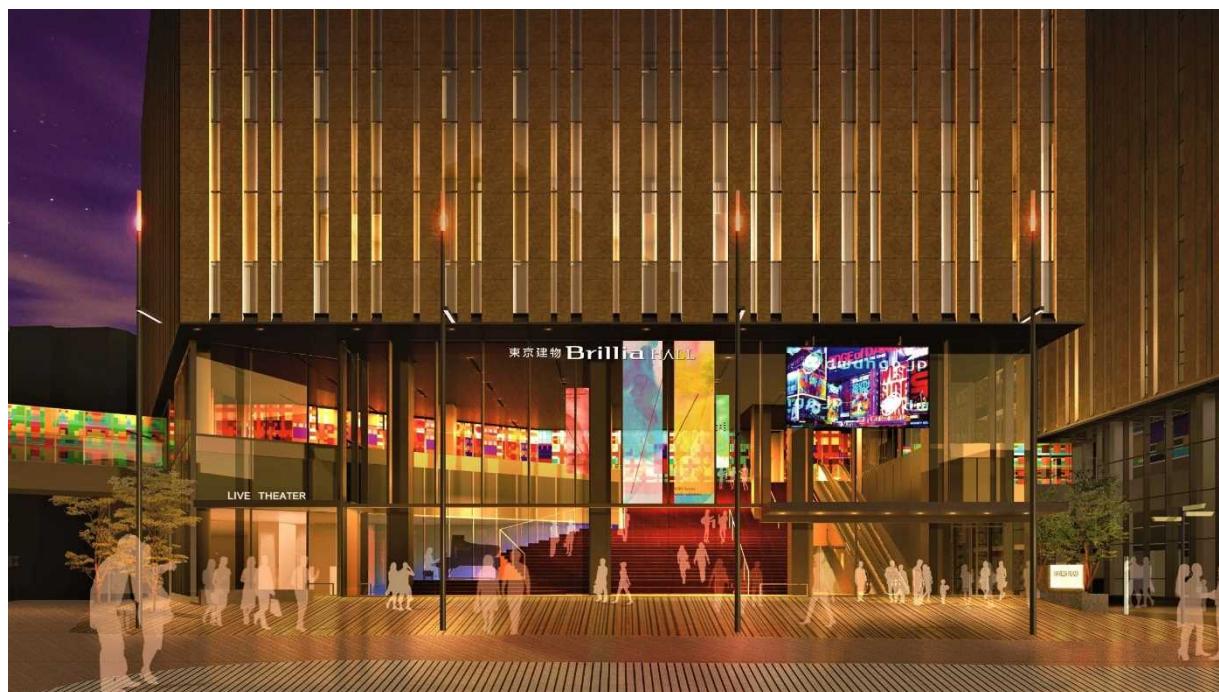
“Hareza(ハレザ)池袋”豊島区立芸術文化劇場 ネーミングライツパートナーの優先交渉権を獲得

トウキョウタテモノ ブリリア ホール
愛称名は「東京建物 Brillia HALL」

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：野村 均）は、現在「Hareza(ハレザ)池袋」内の旧豊島区庁舎跡地において「(仮称)豊島プロジェクト」を推進しており、今般、本年4月末に竣工を迎えるホール棟内に整備される「豊島区立芸術文化劇場」のネーミングライツパートナーの優先交渉権を獲得しましたので、お知らせします。

愛称名は「東京建物 Brillia HALL(トウキョウタテモノ ブリリア ホール)」とし、Hareza 池袋の事業者の代表企業である「東京建物」と当社のマンションブランドである「Brillia (ブリリア)」の2つの名称とともに、Hareza 池袋の中核をなす豊島区立芸術文化劇場の用途として誰しもが想起しやすい「HALL (ホール)」という言葉を組み合わせたシンプルで分かりやすい名称としています。

豊島区立芸術文化劇場は、Hareza 池袋内の旧豊島区公会堂跡地に建設されるホール棟内に整備され、豊島区が推進する「国際アート・カルチャー都市」のシンボルとなる1,300席の多目的ホールです。様々な文化活動の拠点として、多様多様な使われ方に対応できる高い性能を備えたホールで、2019年11月から始まる柿落し公演においては、宝塚歌劇、歌舞伎およびブロードウェイミュージカル等の公演が決定しています。



豊島区立芸術文化劇場外観イメージ（ホール棟）



豊島区立芸術文化劇場内観イメージ（ホール棟）

■ネーミングライツ概要

愛称名：「東京建物 Brillia HALL（トウキョウタテモノ ブリリア ホール）」

期 間：2019年5月1日から10年間（予定）

■豊島区立芸術文化劇場概要

名 称：豊島区立芸術文化劇場

所在地：豊島区東池袋一丁目19番1号

主な特徴：

- ・ 国際アート・カルチャー都市のシンボルとなる1,300席の多目的ホール
- ・ 様々な文化芸術活動の拠点として、ミュージカル、宝塚歌劇、歌舞伎、バレエ、オペラ、伝統芸能、コンサート等の公演に加えて、成人式や学校行事等の多種多様な使い方に対応できる高い性能を備えたホール
- ・ プロユースから区民利用まで多様なニーズに応える機能・設備を備えたホール

指定管理者：公益財団法人としま未来文化財団

■Hareza 池袋 / (仮称) 豊島プロジェクト概要



建物外観イメージ（左：オフィス棟、中央：ホール棟、右：区民センター）



所在地

	オフィス棟 (Hareza Tower) A 敷地	ホール棟 B 敷地
計画地	東京都豊島区東池袋一丁目 18 番 1	東京都豊島区東池袋一丁目 19 番他
用途	1 階 : 店舗 2~6 階 : 映画館 7~32 階 : オフィス	1~2 階 : ライブ劇場・店舗・サテライト スタジオ 2~8 階 : 豊島区立芸術文化劇場
敷地面積	3,619.67 m ²	2,983.59 m ²
計画容積率	約 1,680%	約 300%
延床面積	約 68,600 m ²	約 10,700 m ²
構造/規模	鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造・ 一部鉄筋コンクリート造 地上 33 階 地下 2 階	鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造・ 一部鉄筋コンクリート造 地上 8 階 地下 1 階 塔屋 1 階
最高高さ	約 158m	約 41m
設計	鹿島建設株式会社一級建築士事務所	
施工	鹿島建設株式会社	
着工	2016 年 12 月	2017 年 1 月
竣工	2020 年 5 月 (予定)	2019 年 4 月 (予定)

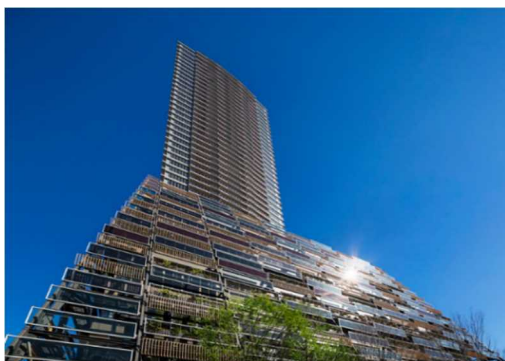
※ 計画概要は今後変更となる可能性があります。

【参考資料】 Brillia (ブリリア) について

「Brillia」は「洗練」と「安心」をブランドコンセプトとした東京建物のマンションブランドです。日本初の豊島区本庁舎と高層集合住宅の一体型再開発プロジェクト「Brillia Tower 池袋」など、東京都心部を中心に分譲マンションを供給しています。



Brillia Towers 目黒



Brillia Tower 池袋



Brillia 一番町 (建設中)